



## 1 要旨

あなたは、大切な人の誕生日に贈り物をしたことがあるだろうか。筆者である私は先日 22 歳の誕生日を迎えたが 22 歳の誕生日は二度とこない。一生に一度きりの誕生日の贈り物、特別なエンターテインメントを演出したいものである。特に「二十歳」「還暦」の誕生日といった「記念日」には思い出とともに送りたいものだ。

本提案では、「EC サイトで購入した商品」を「QR コードのついた特殊なプレゼント箱」に購入情報を登録し「プレゼント箱」を送ることができるシステムである。以上の一連のプロセス上でエンターテインメントという付加価値を加えることで、これまでにない「サービスの提供」を可能にするシステムの提案である。全体図を図 1 に示す。

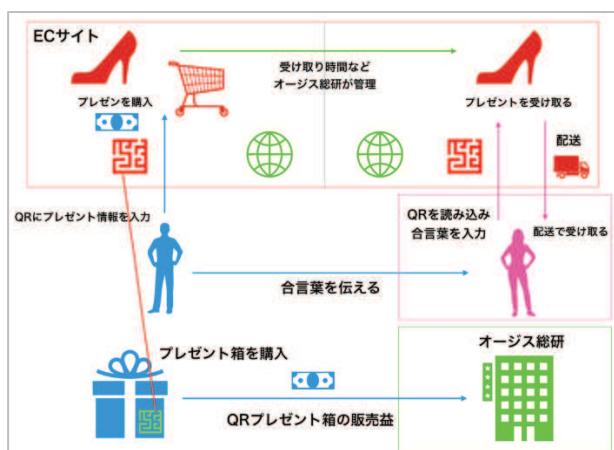


図 1:サービス全体図

## 2 提案目的

### 2.1 目的概要

本提案の目的は、情報デバイスを用いたエンターテインメント性のある、プレゼントができることがある。従来のシステムは、購入した商品をメールに URL を添付することで、プレゼントができるシステム[1]であった。それでは、「はい、どうぞ」という動作にワクワク感がなく、「非常につまらない」と感じる。ワクワクする時間は 1 秒でも長い方が良いはずである。そこで、本提案は QR コードを用いて実際にプレゼント箱を渡されることで、プレゼント本来の醍醐味である、モノを渡すという演出をすることができる点において優れている。本提案は「一生に一度の誕生日」でそれを実現するサービスである。1 秒でも長く「幸せな時間」をつくることは人が生きる上で最も重要なことであり、この上ない貢献となる。本サービスはそれを実現することを可能にするサービスである。

### 2.2 ターゲット

メインターゲットは、友人に誕生日を渡したい「F1 層」（インスタ女子）である。

「日時を指定し、プレゼントを渡すことができる」「インスタにアップした写真を活用できる（後述）」といったキーワードを訴求ポイントとする。

### 2.3 利用シーン

プレゼントボックス（図 2）は洋菓子屋で購入する。



図 2:プレゼントボックス

「プレゼントボックス」は保冷機能が入っているので、洋菓子の品質を保つことができる。そのまま冷蔵庫で保存することも可能（図3）。



図3:プレゼントボックスの詳細

プレゼントボックスを購入すると「プレゼントボックスの利用説明書」が付いてきます。「プレゼントボックスの利用説明書（図4）」の通り、操作を行うと登録ができるようになっており、誰でも簡単に利用できるようになっている。



図4:利用説明書

## 2.4 利用説明書の発行について

利用説明書の冊子は予め用意しておく。箱の底のバーコードを読み込むことで「読み込んだ箱のQRコード」が冊子に印刷される（図5）。



図5:印刷の仕組み

## 2.5 ビジネスマodel

本システムでの、オージス総研の収入源は「プレゼント箱」の販売益となる。

プレゼントボックスは洋菓子屋に卸し、洋菓子とともに販売を委託する。洋菓子の販売促進の貢献分も考慮し、洋菓子屋の粗利は「新品 65 円」「中古 69 円」とする。その場合提供価格は以下のようなになる。

新品 500 円+洋菓子屋粗利 45 円+（消費税 65 円）= 提供価格 600 円

中古 250 円+洋菓子屋粗利 69 円+（消費税 31 円）= 提供価格 350 円



図6:バリエーション例

プレゼント箱には、バリエーションをつける（図6）。具体的には、季節ごとに変えるものと、節目歳用のものを用意する。季節ごとに変えるものは、春（3～5）夏（6～8）秋（9～11）冬（12～2）「花見・海・花火・月見・雪」とシーズンによって、流通させる「箱のデザインと演出（背景の動画+BGMの音楽）」をセットで変える。節目歳用ボックスは、「二十歳用の箱」と「還暦用の箱」の二つを用意する。節目歳用ボックスは「シーズンの箱」とは別途で「特別な箱」として用意する。通常シーズンの箱との違いは、サイズとデザインと演出である。まず、サイズは通常サイズの1.5倍である。デザインは、成人の箱のデザインは「金箔」であり、還暦の箱のデザインは「銀箔」と、豪華なデザインとなっている。演出に関して（後述）は通常のシーズンの箱より長めであり、ここ最近の1年間の画像や動画ではなく、昔の写真からバランスよくピックアップされるような演出がされる。これらの付加価値を提供し、新品のみを「2000円」で販売を行う。

また、2020年現在、国連では持続可能な社会をつくるための活動(SDGs)を推進している。我々としても、それらを実現するとともに利益をも最大化させたい。回収モデルの提案は「使用したBOXを回収し、利用できる形に戻し、再び市場で流通させるという提案」である。「製造コスト」を抑えることができる。

回収方法は「プレゼントを配送する配送業者」に使用済みのプレゼント箱を渡し回収する。回収の際に「使用済みのプレゼント箱」と引き換えに「ECサイトで利用できる100円分のギフトカード」がもらえる。プレゼントを回収した配送業者には一件につき50円の手数料を製造元(オージス総研)が支払う。回収したプレゼント箱はクリーニング及び利用できる形に戻し、「プレゼント箱」の洋菓子店に「中古品」として出荷する(図7)。

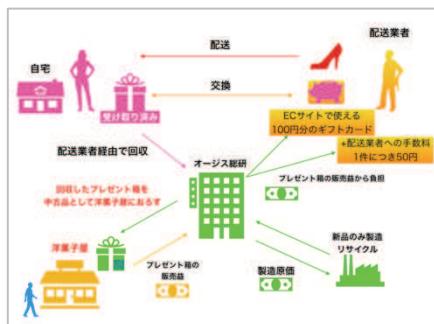


図7:プレゼント箱の流通経路

#### 【プレゼント箱・1個あたりの販売益】

$$\text{新品 } 500 \text{ 円} - (\text{ギフトカード } 100 \text{ 円} \cdot \text{配達業者への手数料 } 50 \text{ 円}) = 350 \text{ 円}$$

$$\text{中古 } 250 \text{ 円} - (\text{ギフトカード } 100 \text{ 円} \cdot \text{配達業者への手数料 } 50 \text{ 円}) = 100 \text{ 円}$$

1個あたり「1シーズン(3ヶ月)」に10回程度使いまわすことを想定した場合

$$350 \text{ 円} + (100 \text{ 円} \times 15 \text{ 回}) = 1850 \text{ 円}$$

#### 2.6 本サービスがもたらす効果

- オージス総研-プレゼント箱をリユースすることで製造コストを抑えることができる。
- プрезент提供者のメリット-エンターテイメント性の高い効果的なプレゼントができる

る。

- 受け取る人のメリット-プレゼントが自宅に届くので大きな荷物を持ち運ぶ必要がない。
- ECサイトのメリット-囲い込みができる。
- 洋菓子屋-洋菓子の販売促進につながる。
- 配送業者のメリット-収益性が高くなる

#### 3 提案内容

「プレゼント提供者」「プレゼント受領者」はそれぞれ、以下のような手順で利用できる。



「プレゼント提供者」

- ① 「プレゼント箱」の機能が利用可能なECサイトで「プレゼント」を選ぶ。
- ② ECサイトの購入ページで「プレゼント箱」というタブをクリックする。
- ③ カメラが起動するのでQRコードを読み込む。
- ④ 受け渡したい日時を設定する。(誕生日の日付が変わる瞬間など)
- ⑤ 開封の時に演出される「一言メッセージ」を添える。
- ⑥ プrezentの用途も選択する。
- ⑦ 料金支払い後(決済完了後)、「合い言葉」を設定する。
- ⑧ 登録完了。
- ⑨ 口頭(またはメッセージチャット)で合い言葉を伝えるのを忘れずに伝える。



「プレゼント受領者」

- ① 「プレゼント箱」を受け取り「合い言葉」を入力する。
- ② 演出映像が流れる。

- ③ 送付先の住所を記入する。
  - ④ 配送業者によって、プレゼントが届く。
  - ⑤ プрезентが届いた際、プレゼント箱を渡すと EC サイトで利用可能な 100 円分のギフトカードと交換できる。

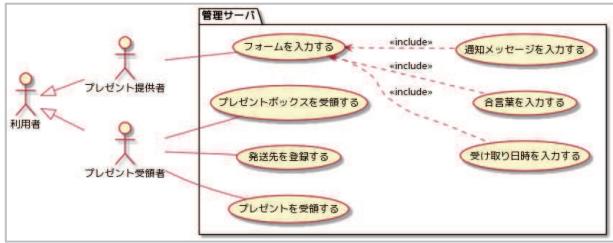


図 8:ユースケース図

もし、プレゼント受領者が何らかの状況で受け取ることができない場合は以下のようになる。

【合い言葉が間違っていた場合・聞き忘れた場合】

プレゼント提供者に「間違って入力した合  
い言葉」が届き、その合い言葉を見たうえで  
受け取ることを承認、もしくは、非承認を選  
択することができる。非承認の場合、受け渡  
されずにプレゼント提供者に「EC サイトで  
購入したプレゼントの代金」が返金される。

#### 【受け取り期間終了の場合】

受け取り期間から1年たっても受け取りが確認されなかった場合は「期間切れ」としてプレゼントの受け取りは無効になり、プレゼント提供者に「ECサイトで購入したプレゼントの代金」が返金される。

4 システム構成

## 4.1 システム概要

本提案で用いるシステムは、すべての処理をサーバー内で行う。システム全体を図8に示す。

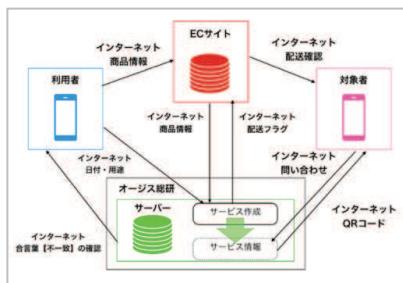


図 8: システム全体図

各タイミングは図9のシーケンス図のようにな

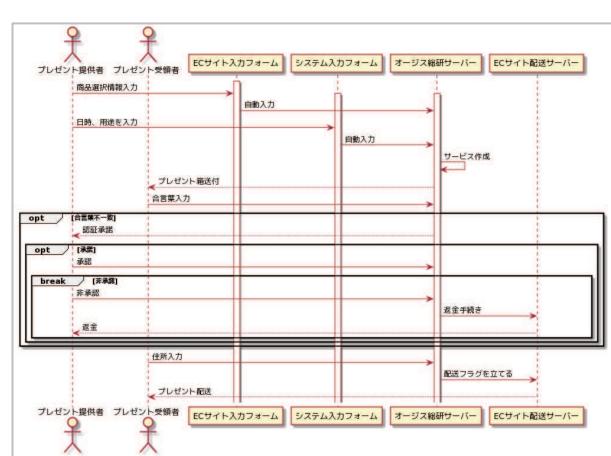


図9:シーケンス図

## 4.2 ユーザー操作画面

入力フォーム、合い言葉入力等はアプリケーションだけでなく、web サイトからも登録できるようにする。UI はアプリ版、web 版同じようなものにする。

提供者が入力する、システムの入力画面を図 10 に示す。システムの入力画面には受け取り日時、合い言葉の指定だけでなく、メッセージを指定することができる。また、QR（図 11）を読み込んだ際に表示される演出にだす画像を SNS の一つである Instagram から画像を取り出し演出動画に取り込むことができる。技術面については後述する。



図 10:入力フォーム画面



図 11:QR コード

受領者が合い言葉を入力する画面は図 12 に示す。合い言葉の入力画面は、合い言葉の入力後、合い言葉が一致していれば演出が流れる。演出が流れた後、提供者が設定した通達メッセージが表示される。

合い言葉入力後の演出のアニメーションは、昼と夜で変わるようにになっている（図 12）。このような仕掛けにすることで、いつ開けるかによって、楽しめる箱にした。



図 12:時間帯による演出

#### 4.3 演出について

箱の回転率を高めるために、演出は 1 度きりしか見られないようにする。また、いつでも見られるものではなく、一度しか見られないものにすることで希少価値を高める。

#### 4.4 開封後の流れ

「プレゼント受領者」がプレゼントを受領後、「提供者が登録したメールアドレス」に受領したことを知れせるメールが送信される。「〇〇年〇月〇日-〇〇時〇〇分〇〇秒にプレゼントを【プレゼント受領者一〇〇様】がプレゼント箱を開封しました。」というような通知メールが届く（図 13）。



図 13 : 通知メール

## 5 技術

### 5.1 技術概要

本提案のサービスは、オージス総研のサーバーを中心としている。本提案で用いている技術は、従来の技術すべて実現可能である。具体的な技術の全体図として図 14 に示す。

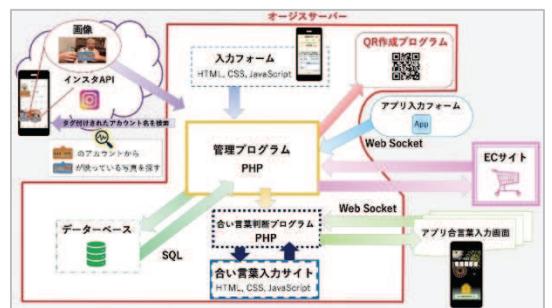


図 14::技術の全体図

### 5.2 入力フォーム、合い言葉入力サイト

HTML, CSS, JavaScript で、サイトを作成する。JavaScript のライブラリである anime.js を用いて、アニメーションを入れた入力フォームとする。

### 5.3 アプリケーション

Android 向けのアプリケーションは java を使って開発する。iPhone 向けのアプリケーションは Swift を使って開発する。アプリケーションで入力されたものは WebSocket を用いてサーバーに送られる。

### 5.4 管理プログラム、合い言葉判断プログラム

これらのプログラムはサーバー側で動くため、PHP で記述する。

管理プログラムは要求に対し、データベースに追加、抽出をするプログラムである。

る。データベースとのやり取りは、SQLを用いて行う。

合い言葉判断プログラムはクライアント側から送られてくる合い言葉をデータベースに登録されている合い言葉を比較する。

そして、一致、不一致をクライアント側に送り返すプログラムである。

## 5.5 画像取得

Instagram から画像を取得してくる部分は、Facebook 社が公開している、Instagram API[3]を用いる。アカウント名とタグを利用して画像を検索する。

## 6 心理的な作用

本提案はいくつか心理学的な効果を用いている。機能別に説明していく。

### 6.1 Instagram のタグ付け機能

プレゼントボックスで活用できることが起爆剤となり、連鎖的に「タグ付け」を行う文化が生まれるようになる。→Instagram では、「タグ付け」した人に「通知」がゆくシステムがある。→これにより「所属の欲求」を日々、味わうことができる。

### 6.2 合言葉機能

「合言葉」を設定することで、「2人だけの秘密」をつくることができる。→これにより「クロージング効果」が生まれ、親近感を生み出すことができる。

### 6.3 受け渡し日時指定機能

プレゼントを渡した状態から、さらにプレゼントを用意することで「楽しみを残したまま」焦らすことができる。→これにより「ツアイガルニク効果」が生まれ、より「ワクワク感」を演出することができる。

### 6.4 洋菓子（甘い）

パデュー大学での調査結果では、甘いものと一緒に食べると親密な関係になれる報告されている。→これにより甘いものをプレゼントすることで印象が良くなる効果を生み出すことができる。

### 6.5 洋菓子（インスタ映え）

プレゼント箱をプレゼント提供者からもらい、自身の Instagram で発信してもらうことができる。→これにより広告効果を生み出すことができる。

## 7 まとめ

本提案を考案した理由は、「はい、どうぞ」という動作にワクワク感がなく、「非常につまらない」と感じたことにある。ワクワクする時間は1秒でも長い方が良いはずである。「子どもの頃、誰もが感じたことのあるクリスマス前のワクワク感をもう一度味わいたい」そんな思いで制作した。本提案は「一生に一度の誕生日」でそれを実現するサービスである。1秒でも長く「幸せな時間」をつくることは人が生きる上で最も重要なことであり、この上ない貢献となる。本サービスはそれを実現することを可能にするサービスである。

## 8 リファレンス

- [1] 贈りたいときにすぐにギフトが贈れる | Anny のギフトレター | Anny アニー  
[https://anny.gift/about\\_giftletter/](https://anny.gift/about_giftletter/)
- [2] オクココ <https://www.okucoco.jp/>
- [3] Instagram API  
<https://developers.facebook.com/docs/instagram-basic-display-api/>
- [4] 好きな人と秘密を共有する「クロージング効果」とは？【恋愛心理学】 | いきなりデートラボ  
[https://ikinaridate.com/lab/love/lovethory/150\\_16/](https://ikinaridate.com/lab/love/lovethory/150_16/)
- [5] Bluma Zeigarnik, On finished and unfinished tasks., Psychol. Forsch, 1927-9
- [5] 恋の駆け引きの心理テクニック『ツアイガルニク効果』で焦らして惹きつける！！  
<https://web-love.xyz/zeigarnik-caligula/>
- [6] Sweet love: The effects of sweet taste experience on romantic perceptions, Dongning Ren, Kenneth Tan, Ximena B. Arriaga, 2014-10-21,  
<https://journals.sagepub.com/doi/full/10.1177/0265407514554512>